

全国道路標識・標示業協会 関東支部

東京都協会会報

2009年1月 vol.7

Japan Contractors Association of Traffic Signs and Lane Markings

事務局・広報委員会

標示委員会

会員名簿

02

03

04

06

08

11

はじめに

標識委員会

会員紹介

はじめに

(社)全国道路標識・標示業協会関東支部 東京都協会 協会長 光吉 延博

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

本日は新年大変お忙しい中を、多数の会員の皆様、本部・支部の役員の方々、また平素大変お世話になっております東京都議会議員の自民党川井先生にもご臨席いただきまして、今年も新年賀詞交歓会が開催できること誠に有難く、役員を代表いたしまして感謝申し上げる次第です。

また、旧年中は当協会の活動に際しまして、皆様方の多大なご支援ご協力を賜り、あらためて心より厚く御礼申し上げます。



さて、昨年の交通事故死者数が警察庁より発表されましたが全国では5155人(前年比589人減)と連続8年減少の上、過去最悪だった1970年の実に1/3以下であり、都内においても統計を取り始めた1954年以降、最小の218人(前年比51人減)と、ピーク時の2割ということでかつてない素晴らしい結果となりました。また、負傷者数、事故件数においても、ともに減少いたしました。これも危険運転致死傷罪の新設(01年)や、飲酒運転・ひき逃げの罰則強化(02年)など、交通関係の法令が厳罰化された効果が大であると見られておりますが、各種交通安全施設の充実もその一因であると思えます。わが業界・協会にとっても、まさに今までの努力の賜物であるといつても過言ではないと考える次第です。

しかしながら減少したとはいえ、都内の死亡者数218人のうち、年齢別の内訳は65歳以上の高齢者が最も多く、事故にあったときの状態別では歩行中、自転車、オートバイ走行中と続き、高齢者・二輪車対策が今後も大きな課題であることが注目されます。

一方、ご存知のごとく、アメリカの金融危機に端を発しました世界的な不況は、日本経済にも大きな暗雲を立ち込めてまいりました。我々業界を含めた建設業界は、それでも公共事業の大幅縮減と、低価格競争にさらされた受注環境と、まさに未曾有の厳しい状況であり、すでに絞っても一滴の水も出ない状態です。

しかしながらそんな中、協会活動のメインテーマとして実施しております要望活動の中で、東京都の最低制限価格の引き上げがこの1月からの入札で、やっと実現することとなりました。厳しい話の続く中で、やっと一筋の明かりが見えてきたような感がいたします。

また、明治29年の民法制定以来の大改革といわれる新法人制度が、昨年12月1日施行されるにいたりました。これにつきましては従来の社団、財団法人が5年を期限として、新しい公益もしくは一般の法人に姿を変えなければならないというものです。これにつきましては、当然本部・支部を含めてどう在るべきか、これから実際の議論が始まることと思います。当東京都協会は、一つの単位で社団化実現を目指して、今後専門委員会を立ち上げ研究してまいります。さらに本部において、基幹技能者制度確立に向けての動きが出ておりますが、これも将来的に総合評価方式導入支援が国交省で検討されており、是非実現されるように望むものであります。

今年も与えられている課題が数多くあると思いますが、牛歩にならい一歩一歩着実に歩みを進めるとともに、時には源平合戦俱利伽羅峠の戦における牛の角に松明を付けて崖を一気に駆け下り平家を殲滅したといわれる火牛のごとく、役員、委員一同頑張って汗を流してまいりたいと思います。皆様方の今までにも増してのご支援ご協力をお願いする次第です。

最後になりますが、この一年が皆様にとりまして素晴らしい年でありますように、そして会員各社の益々のご発展・ご繁栄を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

活動報告

事務局・広報委員会

平成20年度下半期主要活動報告

要望活動の展開

平成20年8月下旬より、役員が手分けして、東京都本庁・各出先建設事務所及び東京都議会与党に対し下記内容にて要望活動を実施しました。

○ 東京都建設局

- ①道路標識・区画線工事の早期・平準化発注について
 - ②道路標識・区画線工事の分離分割発注について
 - ③専門技術者(仮称)『道路標識設置管理士』等についての説明
- ※配布資料『要望書』『会報No.6』『路面標示と交通安全No.8』『トライックサポーター(本部会報)』

○ 東京都議会与党

- ①道路標識・標示工事の予算増加について
- ②最低制限価格の見直しについて

工場見学会ならびに上半期活動報告会の開催

平成20年10月30日(木) イワヅ株式会社松戸工場の見学会と併せ茨城県つくば市「グランドホテル」にて上半期報告会を実施しました。また翌日、筑波東急ゴルフクラブにて懇親コンペも開催しました。

議 事 : ① 幹事会活動報告

- ② 各委員会活動報告

新製品発表会 10社

出 席 者 69名



イワヅ株式会社 松戸工場見学

新年賀詞交歓会の開催

平成21年1月8日(木) 新橋「第一ホテル東京」にて本部遠藤会長・二木支部長をはじめ多くの御来賓の御参加をいただき、210名の出席の下盛大に開催しました。



新年賀詞交歓会

東京都協会会報の発行

会報(vol.6)を発刊(500部)

会員及び関係官庁に配布をしました。

ホームページの大幅刷新 <http://www.zenhyo-tokyo.com/>

過去の技術資料・会報も全てご覧いただけるとともに、会員各社の製品・工法を紹介しております。



活動報告

標識委員会

ドライバー運転行動の観点から見た夜間の道路標識に求められる明るさについて(2)

前号では、ドライバーの運転行動から道路標識の視認・判読距離を割り出し、とくに夜間において、その距離で明るさを最大限發揮できる技術(広角プリズム型(フルキューブ)反射シート)をご紹介しました。今回は、広角プリズム型(フルキューブ)の製品特性である広観測角特性を持たない反射シートとの比較をしたいと思います。

前回の要旨

ドライバーが実際に標識を視認・判読しているのは概ね80~50mの距離ですが、当該距離は、道路標識の視認条件としては観測角30'~1°であるといえます(参考1 標識とドライバー・ヘッドライトの関係参照)。広角プリズム型(フルキューブ)反射シートは、ドライバーのアンケートで85%の方が標識として好ましいと判断した35cd/m²を視認・判読距離(80~50m=30'~1°)で十分満足することが可能になった製品です。

今回の視認性比較について

広角プリズム型(フルキューブ)反射シートは、従来の反射シートでは十分な視認性を得られなかった観測角条件(30'~1°の条件)にて、広角特性を実現し、標識の視認向上を果たしたといえます。では広観測角特性が無い反射シートは、どのように視認されるのでしょうか?比較してみました。

視認性比較

(左—広角プリズム型(フルキューブ) 右—プリズム型(カプセルプリズム型など)



70m付近(観測角:48'相当)



50m付近(観測角:1°相当)

プリズム型反射シートでも、広観測角特性の有無によって顕著な違いが確認できました。広角プリズム型(フルキューブ)反射シートは、その広観測角特性により、ドライバーの実際の視認・判読距離である80~50m付近(=観測角30'~1°条件)において、優れた視認性を有しています。



表1 広角プリズム型(フルキューブ)反射性能 *赤枠部分が車の走行条件とほぼ符合する箇所です

観測角	入射角	単位:cd·lux ⁻¹ ·m ⁻²				
		白	黄	赤	青	緑
12°	5°	570	380	75	50	70
	30°	235	190	45	16	25
20°	5°	400	280	54	30	50
	30°	170	140	20	12	19
30°	5°	300	230	45	30	45
	30°	170	140	20	12	19
1.0°	5°	120	70	14	5	10
	30°	50	40	8	2.5	5

観測角・入射角の角度条件は道路標識ハンドブック2004年版より抜粋

参考1：標識とドライバー・ヘッドライトの関係

反射式標識を見る場合、ヘッドライト・標識・ドライバーの3点を結んでできる角度(観測角)が標識の見え方に大きく影響します。

観測角は、車両が標識により近づいた場合や大型車から標識を見た場合に大きくなります。その影響で標識が視認しにくくなってしまいます。そこで ①ドライバーが実際にどこで標識を読んでいるかを割り出し(結果80~50m付近が視認・判読距離)、②標識に必要とされる観測角特性を確認した結果、30'~1°が重要であると導き出されました。

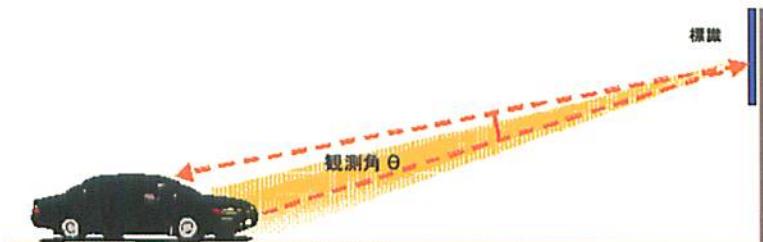
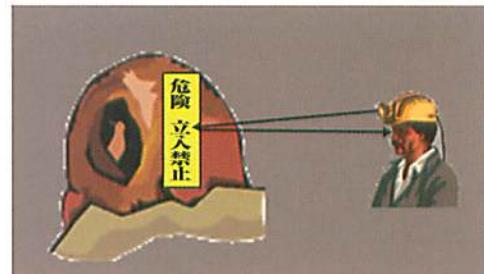


図-1

参考2：反射シートの規格として、観測角2°は、なぜ明記されることがあるのか？

反射シートの用途は様々であるため、封入レンズ型反射シートのみ規定してJIS Z 9117(保安用反射シート及びテープ)(昭和59年改正)においては、その適用範囲を道路標識、道路付属物等以外に、工場、鉱山、建設作業所における夜間又は暗所における災害防止を目的とした範囲としています。一般的に道路標識・道路付属物以外の場合、近いものを視認する傾向が見られ、観測角2°の反射性能を規定しています。例えば、ヘッドライト装着時に2~3m先のものを読む時、あるいは懐中電灯にて10~15m先のものを視認する場合に観測角が2°前後になります。



広角プリズム型(フルキューブ)反射シートは、道路標識の視認距離に明るい標識を実現することを目的としているため、反射性能規格についても、視認・判読している概ね80~50mに相当する観測角30'、1°が規定されています。

活動報告

標示委員会

「貨物車用」パーキングメーター・パーキングチケット枠について

警視庁管内に於いて平成20年3月より一般的白線の枠内の寸法に収まらない大きめの貨物車や、やむを得ず道路上で荷さばき等を行う必要のある車両のために「貨物車用」パーキングメーター・パーキングチケット枠を設置しています。

現在「貨物車用」パーキングメーター・パーキングチケット枠として1361カ所が運用されております。



性能表(貼付シート)

試験項目	単位	規格	試験方法
密度	g/cm ³	2.3以下	JIS-K-5665
軟化点	°C	80以上	
拡散反射率		75以上	
黄色度		0~0.10	
塗膜の外観	外観	変化なし	塗膜の外観が正常であるもの
耐アルカリ性	外観	アルカリに浸しても異常がないもとする	JIS-K-5665
耐摩耗性	mg/100回転	200以下	
ガラスピーツ外観・形状	%	20%以下	球形の粒子であって、だ円・鋭角・不透明・異物・粒子間の溶着などの欠点をもつものの総計が20%以下とする
ガラスピーツ含有量	%	15~18%	JIS-K-5665
屋外暴露耐候性	外観	12か月のテストで割れ、はがれ及び色の変化の程度が大きくないもとする	



エスコートゾーンについて

エスコートゾーンとは横断歩道を利用する視覚障害者に対し、安全性及び利便性を高める為に、横断歩道上に設置される触覚的手がかり(視覚障害者用道路横断帯)をいいます。構成としては「点状横線」と「点状縦線」とを組み合わせたものです。視覚障害者用道路横断帯の設置適用場所は視覚障害者の利用が多い横断歩道等、地域の視覚障害者の利用状況を勘案して設置するとされています。構造としては、視覚障害者用道路横断帯の形状と寸法にして、突起体は点状で高さ5mm、上面径6mm、底面径23mmのハーフドーム型(JIS型)を改良したトライアングル型として、突起体の配列と視覚障害者用横断帯の幅は縦列と横列の組み合わせで構成されています。

色彩は突起体及び基底面の双方について横断歩道と同色とし、突起体の材質は耐摩耗性の高い材質とされています。また、突起体及び基底面のすべり抵抗は敷設される路面と同程度とされています。

準備工

- (1)貼付式視覚障害者用道路横断帯を敷設する箇所を超高圧水表面処理工法により、幅55cmで既設横断歩道を消去すること。
- (2)貼付式視覚障害者用道路横断帯を敷設する前に、路面を清掃しごみ、泥、砂塵等を除去するとともに、濡れた路面は乾燥させてから施工しなければならない。

設置工

- (1)横断歩道の中央付近で直線状に連続して設置すること。
- (2)末端を歩道の縁石端から30cm程度離すこと。
- (3)幅は、45cmとすること。
- (4)横断歩道を挟んで相対する歩道上の線状視覚障害者用ブロック(線状ブロック)を結ぶ線状に敷設すること。

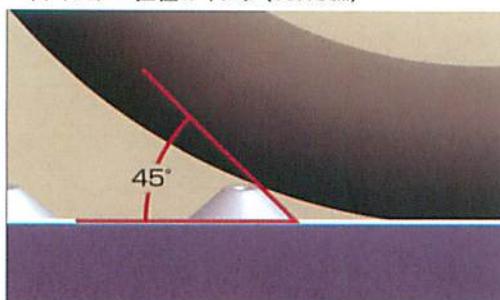
施工事例



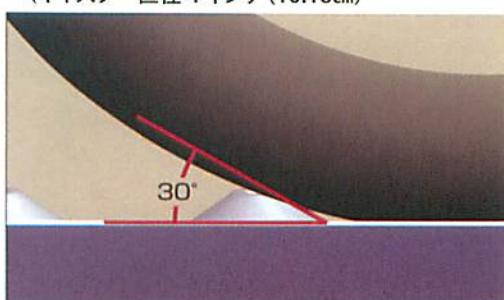
トライアングル型

車椅子を利用されている歩行者の方は、歩道上の視覚障がい者誘導用ブロックに比べて、道路歩道上では衝撃を受ける頻度が高まる可能性があります。そのため、歩行者を誘導する突起体形状にはトライアングル型を採用し、車椅子のキャスターと突起体の面的な接触がなされるように、車椅子のキャスターへの衝撃を最小限に和らげる工夫が施されています。

■ JIS型突起体とキャスターの接触
(キャスター直径4インチ(10.16cm))



■ トライアングル型突起体とキャスターの接触
(キャスター直径4インチ(10.16cm))





会員紹介

イワブチ 株式会社

所在地

本社 〒271-0064 千葉県松戸市上本郷167番地 TEL/047-368-2221
工場 〒271-0054 千葉県松戸市中根長津町176番地
支店 札幌、仙台、名古屋、大阪、広島、福岡
流通センター 松戸

創業

1950年(昭和25年)

資本金

149,695万円

事業内容

- 1.電力、通信、信号、放送、鉄道用各種電気架線金物の製造販売
- 2.送配電機器の部品、通信、放送用受信装置および支持機材の製造販売
- 3.合成樹脂製各種電気絶縁物および各種電気接続器材の製造販売
- 4.前各号に附帯する一切の業務



概況

"信頼と実績で未来へ飛躍"

当社は昭和25年の創業以来、電力、通信、信号、放送、鉄道用電気架線金物および関連製品全般にわたる総合専門メーカーとして、時代のニーズに即応してきました。堅実な中にもISO9001を経営の根幹に据えるなど積極的な経営方針と共に時代を先取りしようとする技術開発の努力を積み重ね、また一貫して自ら開発した製品の生産販売に主力を置き、高品質・高機能を追求してまいりました。おかげさまで、お客様から信頼をいただき着実に実績を築いてきました。これからも高度情報化社会において、各分野に幅広く事業展開を推し進め社会貢献を果たしていく所存です。

株式会社 サンデンコー

所在地

〒165-0023 東京都中野区江原町2-20-15 TEL/03-3954-8511 FAX/03-3954-8523

創業

1986年(昭和61年)

資本金

1,000万円

事業内容

道路標識・交通情報板・防護柵・遮音壁工事等
街路灯・夜間照明・携帯電話基地局・ソーラ発電・電気通信工事等
防滑事業



概況

当社は、今年で創業23年を迎え、交通安全施設工事をメインに事業を行ってきました。これらの時代、様々な環境の変化にも対応できる施工技術・安全・品質をさらに上げていき、より一層社会貢献が出来る様、社員一同頑張って参ります。

神東塗料 株式会社

所在地

東京事業所 〒136-8611 東京都江東区新木場4-12-12 TEL/03-3522-2353
本 社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町6-10-73

創業

1933年(昭和8年)

資本金

225.500万円

事業内容

- ・工業用塗料
- ・建築用塗料
- ・鋼構造物用塗料
- ・道路用塗料
- ・遮熱塗料



概況

神東塗料は、コーティング・ケア活動の実施を通じて
さわやかな環境の提案を続けます。

株式会社 全工

所在地

本 社 〒179-0081 東京都練馬区北町8-10-11 TEL/03-3931-4811
営業所 板橋営業所 港営業所

創業

1970年(昭和45年)

資本金

2.000万円

事業内容

交通安全施設工事業



概況

創業以来交通安全事業を通して社会貢献を心がけています。



会員紹介

日本地工 株式会社

所 在 地 本社・工場 〒334-0075 埼玉県川口市江戸袋2-1-2 TEL/048-283-1111 FAX/048-283-5555
支 社 北海道・東北・関西・九州
営 業 所 仙台・新潟・千葉・神奈川・名古屋・大阪・広島

創 業	1953年(昭和28年)	設 立	1956年(昭和31年)	資 本 金	26,400万円
------------	--------------	------------	--------------	--------------	----------

事業内容

- ①アンカー
 - ・電柱等各種支線基礎
 - ・ポール用基礎(O型・10型・100型・電柱用高強度基礎)
- ②接地(各種電気設備用接地極)
- ③緑化関連資材



概 况

私たち日本地工は、オリジナリティー追求に執念を燃やし、新製品・新工法・新サービスを開発し、その事業化に取り組んでまいりました。そして、その事業の殆どに共通していえるテーマは大地です。大地が持つ強さ、すなわち土の力学的要素に着目し、その力を効果的に機能させる各種アンカー・基礎製品、土の電気的要素を把握し有効的に活用する接地設計～接地製品・工法、そして植物を育み環境を整える土の生化学機能を強化・向上させる緑化資材など、固有特性をうまく引き出し、世に認められる価値に転換していくことを使命とし、今後とも更なる研鑽に努めてまいります。

引き続き、電力・通信・鉄道・道路・環境保全・農業分野で微力を尽くせることはもとより、その他の分野においても広く皆様のご指導とお引き立てを賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

株式会社 ユタカ産業

所 在 地 本 社 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-11-5 TEL/03-5338-6543
支 店 三多摩支店・八王子ワークス・千葉支店・城東支店
営 業 所 板橋営業所

創 業	1973年(昭和48年)	資 本 金	3,000万円
------------	--------------	--------------	---------

事業内容

- 道路交通安全施設全般の設計・施工
- 土木・舗装・樹脂系舗装・土系舗装の施工
- 駐車場関連の標示・標識・看板・ミラー・車止めブロック等の施工
- 塗装・遮熱塗装・樹脂塗装
- 防錆診断・地際防錆シートの販売
- HP www.yutaka-s.co.jpを参照下さい。



当社施工:首都高山手トンネル

概 况

信頼おける仲間達がいるからこそ、36期に渡り会社が存続してこられたと考えています。この信頼こそが活動の原点と思い、よき時代にも、厳しい時代にも常に、「事実を正しく捉え、原理原則に従って行動する」を忘れずに取り組んでいます。いかに社会に貢献できるかを考えつつ種まきをして、耕して、その成果を仲間達と共有出来れば言うことはありません。

今後も、現場中心の管理・施工という方針は変わりなく、現場で働く方々の努力あってのものと感謝しております。しかしながら、当社では長きに渡り中国からの研修生を受け入れてきましたが、昨今の派遣労働者等の実態を見るにつけて、私どもの工事に限らず現場労働というものの方を改めて考えさせられています。

さて、日本(人)は一体どこへ向かおうとしているのでしょうか?



当社三多摩支店・八王子ワークス



会員名簿

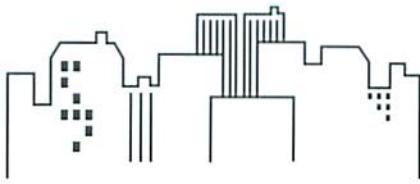
事務局: 〒102-0083 千代田区麹町4-2-6 第2泉商事ビル2F TEL:03-3264-5756 FAX:03-3264-5772

正会員(31社)

会社名	郵便番号	住所	電話番号
(株)アーカノハラ	160-0022	新宿区新宿1-1-11 友泉新宿御苑ビル	03-3351-9301
(株)吾妻商会	104-0031	中央区京橋2-4-12 京橋第一生命ビル3F	03-3271-2371
アトムテクノス(株)	101-0043	千代田区神田富山町18	03-3256-5450
川口産業(株)	101-0047	千代田区内神田2-7-9 浅野屋ビル	03-3254-1411
(株)キクテック 東京支店	125-0062	葛飾区青戸8-2-18	03-3690-1501
協和産業(株) 東京支店	153-0052	目黒区祐天寺2-15-17	03-3792-3388
(株)倉本道路	170-8417	豊島区東池袋3-7-4	03-3989-6736
交通安全施設(株)	141-0032	品川区大崎3-6-21 ニュー大崎	03-3495-0821
交通企画(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6サンパレス本町2F	03-3579-3930
交通産業(株) 東京支店	113-0033	文京区本郷5-28-1-3F	03-3815-7437
三和工営(株)	167-0052	杉並区南荻窪1-9-17	03-3333-1524
信号器材(株) 東京支店	101-0041	千代田区神田須田町1-26 芝信神田ビル6F	03-3252-5121
セイトー(株) 東京支店	101-0043	千代田区神田富山町24 神田富山町ビル5F	03-3251-2651
積水樹脂(株) 東京支店	105-0022	港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー12F	03-5400-1821
セフテック(株)	113-0033	文京区本郷5-25-14 本郷THビル	03-3811-8185
(株)全工	179-0081	練馬区北町8-10-11	03-3931-4811
第一標識(株)	144-0034	大田区西糀谷4-17-15	03-3744-5121
中央塗料工業(株) 東京支店	144-0052	大田区蒲田4-15-10 カーサ蒲田第二202	03-3738-6590
豊田(株) 東京営業所	158-0097	世田谷区用賀2-36-15 ヴィラアートビル4F	03-5716-5661
日本安全(株) 東京支店	170-0013	豊島区東池袋3-10-4	03-3985-7131
日本ハイウェイ・サービス(株)	160-0023	新宿区西新宿6-6-3 新宿国際ビル新館2F	03-5325-5563
(株)日本バーカーライジング広島工場 東京支店	151-0051	渋谷区千駄ヶ谷5-29-11 ナカニシビル4F	03-3351-6611
(株)日本ボーサイ工業	183-0052	府中市新町1-71-1	042-362-7195
日本ライナー(株)	135-0047	江東区富岡2-1-9 NV富岡ビル3F	03-5646-2311
ニュース産業(株)	183-0012	府中市押立町2-26-11	042-334-8838
保安工業(株) 東京支店	141-8702	品川区北品川5-5-22	03-3443-6401
(株)ミズホライン	190-1222	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原1-4	042-557-1666
宮川興業(株)	150-0002	渋谷区渋谷1-20-1 三進ビル4F	03-3407-1002
(株)ユタカ産業	169-0075	新宿区高田馬場4-11-5 三幸ハイツ202	03-5338-6543
ライン企画工業(株) 東京支店	160-0023	新宿区西新宿6-12-7-409	03-3348-7971
ラインファルト工業(株) 東京支店	144-0033	大田区東糀谷4-1-4	03-3743-5061

賛助会員(23社)

会社名	郵便番号	住所	電話番号
アトミクス(株)	174-8574	板橋区舟渡3-9-6	03-3969-1552
(株)アルファー企業	167-0022	杉並区下井草3-36-1	03-3394-6161
東興業(株) 東京営業所	121-0836	足立区入谷7-18-18	03-5691-1010
イワブチ(株)	271-0064	松戸市上本郷167	047-368-2221
(株)エール 東京支店	175-0082	板橋区高島平9-13-9	03-3598-0245
協和産業(株)	154-0004	世田谷区太子堂5-17-18	03-3488-0640
笛沼物産(株)	120-0003	足立区東和2-5-6	03-3605-4775
(株)サンエイ企画 東京営業所	125-0033	葛飾区東水元2-36-17	03-5660-3984
三永商事(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6 サンパレス本町2F	03-3579-8428
三協ライン(株)	192-0362	八王子市松木34-3	0426-75-8232
(株)三工社	151-0072	渋谷区幡ヶ谷2-37-6	03-3377-4133
(株)サンデンコー	165-0023	中野区江原町2-20-15	03-3954-8511
神東塗料(株)	136-8611	江東区新木場4-12-12	03-3522-2353
住友スリーエム(株) 交通安全システム事業部	101-0065	千代田区西神田3-8-1千代田ファーストビル東館	03-5226-1678
(株)トウペ 道路塗料部 東京営業課	110-0015	台東区東上野6-16-10 KBUビル	03-3847-6514
日鉄防蝕(株)	264-0032	千葉市若葉区みづわ台5-36-19	043-290-5880
日本地工(株)第二事業本部	334-0075	川口市江戸袋2-1-2	048-283-1111
日本ロードマーク(株) 東京支店	157-0067	世田谷区喜多見8-11-18	03-3417-5658
野原産業(株) 都市環境事業部	160-0022	新宿区新宿1-1-11 友泉新宿御苑ビル	03-3357-2510
(有)ヒット企画	125-0032	葛飾区水元3-6-8	03-5660-1455
双葉ライン(株)	125-0031	葛飾区西水元3-9-16	03-3608-9191
ヨシモトポール(株)	100-0006	千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル	03-3214-1552
(株)ロードテック	123-0841	足立区西新井4-14-10	03-3855-2680



社会と安全と環境に配慮した製品・工事をお届けします

野原産業株式会社 : 〒160-0022 新宿区新宿1-1-11友泉新宿御苑ビル3F TEL.03-3357-2510 www.nohara-inc.co.jp
 株式会社アーカノハラ : 〒160-0022 新宿区新宿1-1-11友泉新宿御苑ビル3F TEL.03-3351-9301

① 保安工業株式会社 ISO 9001 (BVQI) 取得

弊社は『安全・環境』にかかる、さまざまな新商品の開発に取り組んでいます。

■衝撃吸収ユニット(衝撃を受けたとき標識板が90°まで回転し衝撃を吸収、又、元の位置に戻り標識板と安全を守ります。)



Water Jet Peeler System

道路にやさしい超高圧水ライン消去工法

●東京都新技術情報登録 No.0401042

●実用新案登録 No.2003-270957



安全と環境を考えて
人と街にやさしい工事です
宮川興業株式会社 TEL:03-3407-1002
<http://www.miyagawa-co.com/>

発電式メルトニーダー

ガスから電気へ…

●東京都新技術情報登録 No.0501025

新登場

発電式メルトニーダー[®]
(MSN-150)
低床型の小口工事タイプ



3M

Scotchlite[®]
ダイヤモンドグレード
DG³反射シート
(広角プリズム型フルキューブ)

<Scotchlite><スコッチライト><3M>は、3M社の商標です。
◆ 住友スリーエム株式会社
交通安全システム事業部
本社 158-8583 東京都世田谷区玉川台2-33-1

究極の反射シート DG³ ついに完成。

(ディージー・キューブ)

<スコッチライト>反射シート・ダイヤモンドグレードDG³は、フルキューブ粒子を持つ広角プリズム型反射シートです。
従来のプリズム型(三面体キューブ)の反射面が60%程度であったのに對して、
フルキューブはその効率的な部分のみを使用し、マイクロリフレクション(高精細面)技術によって100%の反射面を実現しました。

カスタマーコールセンター 製品についてお問い合わせはナビダイヤルで
0570-012-123 (通話料金: 0円からでも市内料金でご利用いただけます)
カタログ等各種資料のご要望は URL
FAX 0120-282-369 <http://www.mmm.co.jp/ref/> 人がいる 嵩がある 3M



安全で快適な街づくり 一バリアフリー・ユニバーサルデザイン

安全・安心・快適を目指し、幅広い生活環境づくりのお手伝いをいたします。



溶融式カラー塗装

「ミストグリップ」(透水性・耐滑走性効果)

視覚的分離を図り、安全な通行空間の創造

国土交通省 NETIS 登録番号 : KT-010117



保水性複合平板

「セーフティ・アンチヒートブロック」

快適な歩行空間の創造と地球温暖化対策

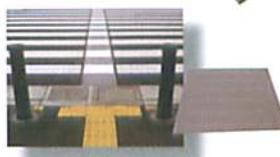
国土交通省 NETIS 登録番号 : CB-050005



視覚障害者誘導用道路横断帯

「ガイドウェイライン エスコート工法」

横断歩道における視覚障がい者の一層の安全確保



SKT
スキット研究会
信号器材株式会社
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-26 芝信神田ビル 6F
TEL 03-3252-5121 FAX 03-3252-5125
<http://www.shingokizai.co.jp>
株式会社キクテック
〒125-0062 東京都荒川区西日暮 8丁目 2番 18号
TEL 03-3690-1501 FAX 03-3604-8373
<http://www.kictec.co.jp>